

なみ 23号

わたしがすき
なかまがすき
ふるさとがすき



芸術の秋 音楽会に向けて

11月14日（金）に香美・香南小中学校音楽会が、野市ふれあいセンターを会場に開催されます。吉川小学校は全校合唱「BFF」、全校合奏「ハクナ・マタタ」で参加します。9月後半から、3~6年生の合奏の合同練習が始まり、週に2時間の練習に取り組んでいます。慣れない楽器を担当したり、他のパートの音を聞きながら合わせるのに苦労したりしながらも、いろんな音が美しく重なるようになります。仕上がりが近づいてきていることを感じます。

1・2年生もがんばっています。朝や帰りの教室での歌の練習に加え、音楽の時間には、全員が鍵盤ハーモニカで合奏練習に取り組んでいます。鍵盤ハーモニカパートには休符が多く、お休みの後、そろえて音を出すところが難しいようです。「お休み1回、お休み2回……」お休みを一小節ずつ数える先生の声に合わせて待って、そろえて音を出す練習をがんばっています。

本番まであと4週間になりました。プログラム等が決まりましたら、すぐにお知らせします。吉川の子どもたちが、心を一つに合わせ、ステキなステージを披露する日を、楽しみにお待ちください。



みんなで元気に ハッケヨイ

香南市吉川地区青少年健全育成会議が主催して、毎年秋に行っていた『わんぱく相撲』を、今年は10月19日（日）のしおさい祭りのイベントの一つとして開催することになりました。礼を重んじ、集中力や最後まであきらめない粘り強さが求められる相撲は、子どもの健全育成に大きな効果があります。また、勝敗を素直に認めたり、仲間のがんばりを応援したり、たたえたりすることも学ぶことができます。こうした理由から、今年度は体育の授業でも学習することにしました。香南相撲クラブや高知県相撲連盟香南支部の方々にもご協力いただき、礼儀作法から、四股やすり足の基本練習、ぶつかり稽古や取組を全員が体験しました。

しおさい祭りでは、参加を希望する15名が、基本練習のあと、1・2年の部、3年の部、4~6年の部に分かれて対戦します。お祭りへの参加、お手伝いとともに、がんばるわんぱく力士たちへの声援も、よろしくお願ひします。

